

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【公開番号】特開 2018-59470 (P2018-59470A)

【公開日】平成 30 年 4 月 12 日 (2018.4.12)

【年通号数】公開・登録公報 2018-014

【出願番号】特願 2016-198775 (P2016-198775)

【国際特許分類】

F 0 2 C 7/00 (2006.01)

B 2 3 K 1/00 (2006.01)

F 0 1 D 25/00 (2006.01)

F 0 1 D 5/28 (2006.01)

F 0 1 D 9/02 (2006.01)

C 2 2 C 19/05 (2006.01)

C 2 2 F 1/10 (2006.01)

C 2 2 F 1/00 (2006.01)

【 F I 】

F 0 2 C 7/00 D

B 2 3 K 1/00 3 3 0 P

F 0 1 D 25/00 X

F 0 1 D 5/28

F 0 1 D 9/02 1 0 1

B 2 3 K 1/00 3 1 0 B

C 2 2 C 19/05 C

C 2 2 C 19/05 L

C 2 2 F 1/10 H

C 2 2 F 1/00 6 0 2

C 2 2 F 1/00 6 5 1 B

C 2 2 F 1/00 6 1 3

C 2 2 F 1/00 6 1 1

C 2 2 F 1/00 6 2 4

C 2 2 F 1/00 6 0 6

C 2 2 F 1/00 6 0 7

C 2 2 F 1/00 6 8 2

C 2 2 F 1/00 6 9 1 B

C 2 2 F 1/00 6 9 1 C

C 2 2 F 1/00 6 9 2 A

C 2 2 F 1/00 6 9 2 B

C 2 2 F 1/00 6 3 0 M

C 2 2 F 1/00 6 4 0 B

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 9 日 (2019.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 4 3 】

本実施形態では、ステップ S 1 3 0 において、ろう付け処理及び安定化処理と時効処理とを連続して行う。図 4 は、ステップ S 1 3 0 における加熱処理の一例を示すグラフである。図 4 の横軸は時間を示し、縦軸は温度を示している。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

< 第 3 実施形態 >

図 5 は、第 3 実施形態に係るタービン翼の製造方法の一例を示すフローチャートである。図 5 に示すように、第 3 実施形態に係るタービン翼の製造方法は、第 1 実施形態に係るタービン翼の製造方法において、母材にアンダーコート及びトップコートを形成する工程を含んでいる。アンダーコート及びトップコートは、ガスタービンのタービン翼を高温から保護するための遮熱コーティング (Thermal Barrier Coating : T B C ) として形成される。